

## 船舶インシデント調査報告書

令和2年9月16日  
運輸安全委員会（海事専門部会）議決

インシデント種類	運航不能（機関故障）
発生日時	令和2年3月30日 23時42分ごろ
発生場所	関門港門司区 門司埼灯台から真方位226° 710m付近 （概位 北緯33° 57.5′ 東経130° 57.4′）
インシデントの概要	貨物船XIN HAI ZHOU 26 は、東進中、主機の運転ができなくなり、運航不能となった。
インシデント調査の経過	令和2年3月31日、本事故の調査を担当する主管調査官（門司事務所）を指名した。 原因関係者から意見聴取を行った。
事実情報	
船種船名、総トン数 船舶番号、船舶所有者等	貨物船 XIN HAI ZHOU 26（パナマ共和国籍）、14,095トン 8656609（IMO番号）、NINGBO HAIZHOU SHIPPING CO.,LTD
乗組員等に関する情報	船長（中華人民共和国籍）、締約国資格受有者承認書 船長免状（パナマ共和国発給） 機関長（中華人民共和国籍）、締約国資格受有者承認書 機関長免状（パナマ共和国発給） 水先人、関門水先区一級水先人水先免状
負傷者	なし
損傷	なし
気象・海象	気象：天気 晴れ、風向 東、風力 1、視界 良好 海象：海上 平穏
インシデントの経過	本船は、船長及び機関長ほか16人（中華人民共和国籍）が乗り組み、水先人が操船指示して東進中、主機警報装置が作動し、主機の運転ができなくなった。 本船は、投錨した後、タグボートにえい航されて転錨し、乗組員が点検したところ、主機9番シリンダのシリンダヘッドに亀裂を生じ、冷却清水がシリンダ内に流出していることが判明した。 本船は、乗組員がシリンダヘッドの交換等を行い、大分県大分市大分港に向けて運航を続けた。
分析	本船は、東進中、主機9番シリンダのシリンダヘッドに亀裂を生じ、冷却清水がシリンダ内に流出して運航不能となったものと考えられる。
原因	本インシデントは、夜間、本船が東進中、主機9番シリンダのシリンダヘッドに亀裂を生じ、冷却清水がシリンダ内に流出して主機が運転できなくなったことにより発生したものと考えられる。

